

参考資料

- ・ 図表についての問い合わせ先
- ・ コラム一覧

図表についての問い合わせ先

本文図表・環境基準などの詳細については、下記の担当課にお問い合わせください。群馬県庁 電話 027-223-1111(代)

図表番号	図 表 名	掲載ページ	担 当 課
------	-------	-------	-------

第2部 ぐんまの環境

第1章 地球温暖化の防止

第1節 温室効果ガスの排出削減による低炭素社会の実現

図2-1-1-1	推進体制	12	環境エネルギー課
図2-1-1-2	環境GS認定制度 取組全体の流れ	13	環境エネルギー課
図2-1-1-3	ESCO事業の概念	15	環境エネルギー課
図2-1-1-4	電力使用量（平成29年度実績）	15	環境エネルギー課
図2-1-1-5	LED信号機整備状況	16	(警)交通規制課
表2-1-1-1	部門別の主な指標	11	環境エネルギー課
表2-1-1-2	県内温室効果ガス排出量	11	環境エネルギー課
表2-1-1-3	県有施設における温室効果ガス排出量	13	環境エネルギー課
表2-1-1-4	県有施設における温室効果ガス排出量の5年の推移	13	環境エネルギー課
表2-1-1-5	環境GS事業者認定状況（平成30年3月31日現在）	13	環境エネルギー課
表2-1-1-6	環境GS認定事業者数の推移（各年度末）	13	環境エネルギー課
表2-1-1-7	出前講座の実施状況	14	環境エネルギー課
表2-1-1-8	次世代自動車の県内普及状況	17	環境エネルギー課
表2-1-1-9	公用車における次世代自動車の導入状況	18	環境エネルギー課
表2-1-1-10	群馬県内におけるエコアクション21認証・登録者数の推移	21	環境エネルギー課
表2-1-1-11	地球温暖化防止活動推進員の委嘱人数	22	環境エネルギー課

第2節 再生可能エネルギーの普及・拡大

表2-1-2-1	再生可能エネルギー導入量	23	環境エネルギー課
表2-1-2-2	技術支援実績	24	(企)発電課
表2-1-2-3	発電事務所別 見学者人数	26	(企)発電課

第3節 二酸化炭素の吸収源対策

表2-1-3-1	間伐等森林整備面積	27	林政課
表2-1-3-2	治山事業による森林整備面積	27	森林保全課
表2-1-3-3	民有保安林指定面積	28	森林保全課

第4節 フロン類の排出抑制による温暖化対策

表2-1-4-1	フロン排出抑制法の対象	30	環境保全課
表2-1-4-2	フロン類充填回収業者の登録状況	30	環境保全課
表2-1-4-3	業務用冷凍空調機器からのフロン類の回収量等	31	環境保全課
表2-1-4-4	業務用冷凍空調機器からのフロン類回収量の経年変化（平成22年度～28年度）	32	環境保全課
表2-1-4-5	業務用冷凍空調機器へのフロン類の充填量等	32	環境保全課
表2-1-4-6	全国の算定漏えい量結果	32	環境保全課

図表番号	図 表 名	掲載ページ	担 当 課
表2-1-4-7	全国の特定漏えい者の業種別漏えい量	33	環境保全課

第2章 生物多様性の保全・自然との共生

第1節 生態系に応じた自然環境の保全と再生

図2-2-1-1	多自然川づくり延長の推移	38	河川課
表2-2-1-1	分野別資料登録数	34	文化振興課
表2-2-1-2	魚道機能回復箇所	38	蚕糸園芸課
表2-2-1-3	尾瀬入山者数の推移	39	自然環境課
表2-2-1-4	尾瀬学校参加校・参加者数の推移	40	自然環境課
表2-2-1-5	シカ捕獲頭数実績	40	自然環境課

第2節 野生鳥獣対策と外来生物対策への取組

図2-2-2-1	野生鳥獣による農林業被害額の推移（H29は速報値）	42	鳥獣被害対策センター
図2-2-2-2	鳥獣対策伐木の推移	45	河川課
表2-2-2-1	主な野生獣の捕獲数の推移（H29は速報値）	42	鳥獣被害対策センター
表2-2-2-2	狩猟免許試験受験者数の推移	43	自然環境課
表2-2-2-3	鳥獣保護区の指定状況	44	自然環境課
表2-2-2-4	コクチバス駆除尾数の推移	46	蚕糸園芸課

第3節 自然とのふれあいの拡大

図2-2-3-1	県立都市公園利用者数の推移	48	都市計画課
図2-2-3-2	ぐんま昆虫の森入園者数推移（平成17年度～平成29年度）	49	(教)生涯学習課
表2-2-3-1	国立・国定公園利用者数（推計値）（平成28年）	47	自然環境課
表2-2-3-2	県立公園利用者数（推計値）（平成28年）	47	自然環境課
表2-2-3-3	森林公園別の利用者数（平成29年度）	48	緑化推進課
表2-2-3-4	ボランティア参加者数の推移	50	(教)生涯学習課
表2-2-3-5	ぐんま天文台入館者数の推移	50	(教)生涯学習課
表2-2-3-6	ボランティア自主企画参加者数の推移	51	(教)生涯学習課
表2-2-3-7	傷病鳥獣救護数の推移	55	自然環境課
表2-2-3-8	青少年自然の家利用者数推移	55	(教)生涯学習課
表2-2-3-9	青少年自然体験推進に係る参加者数の推移	56	(教)生涯学習課
表2-2-3-10	ボランティア事業に係る参加者数の推移	56	(教)生涯学習課
表2-2-3-11	青少年自立支援事業に係る参加者数の推移	56	(教)生涯学習課

第3章 森林環境の保全

第1節 公益性の高い森林の保全

図2-3-1-1	森林経営計画区域内の林道・作業道の新設延長	59	林政課
表2-3-1-1	治山事業施工面積の推移	58	森林保全課
表2-3-1-2	保安林面積（累計）の推移	58	森林保全課
表2-3-1-3	高性能林業機械保有台数	60	林業振興課
表2-3-1-4	林業従事者	62	林業振興課
表2-3-1-5	労働災害件数	62	林業振興課

第4章 生活環境の保全と創造

第1節 水環境、地盤環境の保全、土壌汚染対策の推進

図2-4-1-1	環境基準達成状況推移	65	環境保全課
図2-4-1-2	平成29年度公共用水域水質測定結果（BOD75%値の状況）	66	環境保全課
図2-4-1-3	地下水質概況調査における環境基準値超過戸数	69	環境保全課
図2-4-1-4	種類別事故状況	70	環境保全課
図2-4-1-5	原因別事故状況	70	環境保全課

図表番号	図 表 名	掲載ページ	担 当 課
図2-4-1-6	平成25～29年度における業種別の立入検査排出基準不適合状況	72	環境保全課
図2-4-1-7	平成25～29年度における項目別の立入検査排出基準不適合状況	72	環境保全課
図2-4-1-8	鶴生田川（岩田橋）における水質測定結果の推移	73	河川課
図2-4-1-9	県内汚水処理人口普及率推移	74	下水環境課
図2-4-1-10	合併処理浄化槽と単独処理浄化槽の比較	77	下水環境課
図2-4-1-11	地盤沈下の仕組み	78	環境保全課
図2-4-1-12	年間10mm以上の地盤沈下面積の推移	78	環境保全課
図2-4-1-13	平成29年度一級水準測量結果	79	環境保全課
図2-4-1-14	累積地盤沈下量上位5地点の経年変化	79	環境保全課
図2-4-1-15	単年度地盤変動量図（平成29年1月1日～平成30年1月1日）	80	環境保全課
図2-4-1-16	昭和51年からの年平均地盤変動量図（昭和51年1月1日～平成30年1月1日）	80	環境保全課
図2-4-1-17	主な観測井の観測結果（地下水水位）	81	環境保全課
図2-4-1-18	層別観測井（明和西）の観測結果	81	環境保全課
図2-4-1-19	地下水採取量の推移	82	環境保全課
図2-4-1-20	土壌・地下水汚染の仕組み	83	環境保全課
表2-4-1-1	河川の年度別BOD環境基準達成率	65	環境保全課
表2-4-1-2	湖沼の年度別COD環境基準達成率	65	環境保全課
表2-4-1-3	平成29年度 県内河川ベスト3（BOD75%値の比較）	66	環境保全課
表2-4-1-4	平成29年度 県内河川ワースト3（BOD75%値の比較）	66	環境保全課
表2-4-1-5	河川の水質測定結果	67	環境保全課
表2-4-1-6	湖沼の水質測定結果	67	環境保全課
表2-4-1-7	地下水環境基準が定められている項目	68	環境保全課
表2-4-1-8	届出済事業者の業種	71	環境保全課
表2-4-1-9	特定指定物質種類	71	環境保全課
表2-4-1-10	特定施設の届出状況	71	環境保全課
表2-4-1-11	排水基準適合状況	72	環境保全課
表2-4-1-12	平成29年度における業種別の立入検査排出基準不適合状況	72	環境保全課
表2-4-1-13	平成29年度における項目別の立入検査排出基準不適合状況	72	環境保全課
表2-4-1-14	流域下水道事業費（平成29年度）	75	下水環境課
表2-4-1-15	汚水処理人口普及率の内訳	75	下水環境課
表2-4-1-16	公共下水道事業の普及状況	75	下水環境課
表2-4-1-17	農業集落排水事業（農集排）別実施状況	76	下水環境課
表2-4-1-18	県内の合併処理浄化槽の設置状況（平成28年度）	76	下水環境課
表2-4-1-19	浄化槽設置整備事業・浄化槽市町村整備推進事業・浄化槽エコ補助金事業	76	下水環境課
表2-4-1-20	11条検査の受検率	77	廃棄物・リサイクル課
表2-4-1-21	平成29年度市町村別地盤変動状況	79	環境保全課
表2-4-1-22	各市町村別・用途別地下水採取量（平成29年1月1日～平成30年1月1日）	82	環境保全課
表2-4-1-23	「土壌汚染対策法」第4条届出処理状況	83	環境保全課

第2節 大気環境の保全、騒音、振動、悪臭の防止

図2-4-2-1	二酸化硫黄の年平均値経年変化（全測定局平均）	87	環境保全課
図2-4-2-2	二酸化窒素の年平均値経年変化（全測定局平均）	88	環境保全課
図2-4-2-3	SPMの年平均値経年変化（全測定局平均）	88	環境保全課
図2-4-2-4	光化学オキシダントの年平均値経年変化（全測定局平均）	89	環境保全課
図2-4-2-5	PM2.5の年平均値経年変化（全測定局平均）	89	環境保全課
図2-4-2-6	非メタン炭化水素の年平均値経年変化（全測定局平均）	90	環境保全課
図2-4-2-7	PM2.5測定局配置・発令地域区分	91	環境保全課
図2-4-2-8	酸性雨・酸性霧のpH年平均値の経年変化	93	環境保全課
図2-4-2-9	騒音・振動特定工場等調査結果の推移	94	環境保全課
図2-4-2-10	環境騒音の環境基準達成状況の推移	95	環境保全課

図表番号	図 表 名	掲載ページ	担 当 課
図2-4-2-11	環境基準達成状況及び要請限度の超過状況の推移（一般道路）	96	環境保全課
図2-4-2-12	環境基準達成状況の推移（高速道路）	97	環境保全課
図2-4-2-13	新幹線騒音の環境基準達成状況の推移（25m地点）	98	環境保全課
図2-4-2-14	道路交通騒音面的評価結果 全時間帯達成率の推移	98	環境保全課
表2-4-2-1	平成29年度一般環境大気測定局測定結果	86	環境保全課
表2-4-2-2	平成29年度自動車排出ガス測定局測定結果	86	環境保全課
表2-4-2-3	環境基準・評価方法	87	環境保全課
表2-4-2-4	PM2.5測定機の整備状況	89	環境保全課
表2-4-2-5	平成29年度光化学オキシダント緊急時発令状況	91	環境保全課
表2-4-2-6	平成29年度有害大気汚染物質測定結果	92	環境保全課
表2-4-2-7	「大気汚染防止法」による規制対象施設	93	環境保全課
表2-4-2-8	「群馬県的生活環境を保全する条例」による規制対象施設	93	環境保全課
表2-4-2-9	ばい煙発生施設等の届出状況	93	環境保全課
表2-4-2-10	平成29年度騒音・振動特定工場等調査結果	94	環境保全課
表2-4-2-11	平成29年度環境騒音の環境基準達成状況	95	環境保全課
表2-4-2-12	平成29年度環境基準達成状況及び要請限度の超過状況（一般道路）	96	環境保全課
表2-4-2-13	平成29年度環境基準達成状況（高速道路）	96	環境保全課
表2-4-2-14	平成29年度上越新幹線鉄道騒音・振動測定結果及び上越新幹線鉄道騒音の環境基準達成状況	97	環境保全課
表2-4-2-15	平成29年度北陸新幹線鉄道騒音・振動測定結果及び北陸新幹線鉄道騒音の環境基準達成状況	97	環境保全課
表2-4-2-16	平成29年度道路交通騒音面的評価結果	98	環境保全課
表2-4-2-17	平成29年度道路交通騒音面的評価結果（群馬県実施分）	98	環境保全課
表2-4-2-18	低騒音舗装の施工実績	99	道路管理課
表2-4-2-19	畜産経営に関する苦情発生状況（平成28年7月1日～平成29年6月30日）	101	畜産課

第3節 有害化学物質による環境リスクの低減

図2-4-3-1	PRTR届出排出量推移（群馬県）	109	環境保全課
表2-4-3-1	平成29年度環境中のダイオキシン類調査結果	104	環境保全課
表2-4-3-2	県内における「ダイオキシン類対策特別措置法」の特定施設（設置者による測定結果報告状況）	104	環境保全課
表2-4-3-3	平成29年度解体現場立入検査件数及び会社事務所訪問件数	105	環境保全課
表2-4-3-4	平成29年度大気環境中のアスベスト調査に係る総繊維数調査結果	105	環境保全課
表2-4-3-5	平成28年度届出による排出量及び移動量	109	環境保全課
表2-4-3-6	平成28年度届出外（推計）排出量	109	環境保全課
表2-4-3-7	平成29年度化学物質大気環境調査結果	109	環境保全課

第4節 放射性物質への対応

図2-4-4-1	モニタリングポスト配置図	111	環境保全課
図2-4-4-2	サーベイメータ等測定地点	111	環境保全課
図2-4-4-3	除染の考え方	112	環境保全課
表2-4-4-1	栽培きのご類のモニタリング検査数	113	林業振興課
表2-4-4-2	農産物のモニタリング検査数	113	技術支援課
表2-4-4-3	処理状況監視施設数	115	廃棄物・リサイクル課

第5節 快適な生活環境の創造

図2-4-5-1	公害苦情件数の年度別推移	118	環境保全課
図2-4-5-2	一人あたりの都市公園面積の推移（都市計画区域内）	124	都市計画課
図2-4-5-3	河川除草面積の推移	124	河川課
表2-4-5-1	調停事件一覧（平成以降）	117	環境政策課
表2-4-5-2	近年の融資状況（新規融資分）	118	環境政策課
表2-4-5-3	制度融資	119	環境政策課、商政課、 県民生活課

図表番号	図 表 名	掲載ページ	担 当 課
表2-4-5-4	県植樹祭参加者数	120	緑化推進課
表2-4-5-5	群馬県IPM実践指標作成作物	121	技術支援課
表2-4-5-6	無人航空機による空中散布の実施状況	122	技術支援課
表2-4-5-7	県内の景観行政団体	123	都市計画課
表2-4-5-8	無電柱化道路延べ延長	123	道路管理課
表2-4-5-9	「ぐんまアグリネット」閲覧数の推移	128	ぐんまブランド推進課

第6節 里山・平地林・里の水辺の再生

表2-4-6-1	事業の実施状況	129	林政課
----------	---------	-----	-----

第7節 特定地域の公害防止対策

図2-4-7-1	過去5年間の水質調査結果（カドミウム）	133	環境保全課
図2-4-7-2	過去5年間の水質調査結果（亜鉛）	133	環境保全課
図2-4-7-3	過去5年間の底質調査結果（カドミウム）	133	環境保全課
図2-4-7-4	過去5年間の底質調査結果（亜鉛）	133	環境保全課
表2-4-7-1	SPM測定地点	131	環境保全課
表2-4-7-2	平成29年度SPM及びカドミウムの測定結果	132	環境保全課
表2-4-7-3	平成29年度降下ばいじん量及びカドミウム量	132	環境保全課
表2-4-7-4	平成29年度 降雨時調査結果	135	環境保全課
表2-4-7-5	平成29年度 平水時水質調査結果	137	環境保全課
表2-4-7-6	鉱害防止事業内容	137	環境保全課

第5章 持続可能な循環型社会づくり

第1節 2Rの促進による資源ロスの削減

図2-5-1-1	一人一日当たりのごみ排出量の推移	141	廃棄物・リサイクル課
図2-5-1-2	一人一日当たりの生活系収集可燃ごみ排出量の推移	141	廃棄物・リサイクル課
図2-5-1-3	リサイクル率の推移	141	廃棄物・リサイクル課

第2節 地域の循環資源を活かすリサイクルの推進

図2-5-2-1	容器包装リサイクル法に基づく分別収集実施市町村の状況（品目別）	145	廃棄物・リサイクル課
図2-5-2-2	市町村の容器包装廃棄物分別収集量（品目別）	145	廃棄物・リサイクル課
表2-5-2-1	県内の指定引取場所における廃家電の品目別引取台数	146	廃棄物・リサイクル課
表2-5-2-2	県内市町村における小型家電回収実施状況	146	廃棄物・リサイクル課
表2-5-2-3	特定品目におけるグリーン購入実績	149	環境政策課
表2-5-2-4	主要特定品目のグリーン購入実績推移	149	環境政策課
表2-5-2-5	半水石膏の使用状況	149	建設企画課
表2-5-2-6	バイオマス賦存量及び利用量（炭素換算）（平成28年度）	151	環境エネルギー課
表2-5-2-7	建設発生木材の再資源化状況	152	建設企画課

第3節 廃棄物等の適正処理の推進

図2-5-3-1	平成28年度における県内のごみ処理の状況	154	廃棄物・リサイクル課
図2-5-3-2	一般廃棄物処理広域化マスタープランにおける広域ブロック区分	156	廃棄物・リサイクル課
図2-5-3-3	廃棄物処理法違反検挙状況	168	(警)生活環境課
表2-5-3-1	県内のごみの総排出量	153	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-2	県内のし尿の処理状況	153	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-3	市町村と一部事務組合におけるごみ処理施設及びし尿処理施設の数とその立入調査数	155	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-4	循環型社会形成推進交付金等の交付状況等	155	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-5	施設集約の将来像（ブロック別既存施設数及び将来施設整備計画数）	157	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-6	一般廃棄物処理広域化に係る市町村支援状況	157	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-7	県内発生産業廃棄物の広域移動量（種類別）（平成28年度実績）	158	廃棄物・リサイクル課

図表番号	図 表 名	掲載ページ	担 当 課
表2-5-3-8	県内発生産業廃棄物の広域移動量（搬出先別）（平成28年度実績）	159	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-9	産業廃棄物処理業者の状況（各年度末現在）	159	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-10	産業廃棄物処理施設設置許可の状況（各年度末現在）	160	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-11	産業廃棄物相談員の事業所訪問状況	161	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-12	処理業者への立入検査の状況	161	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-13	産業廃棄物処理業者の許可状況（平成29年度）	161	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-14	産業廃棄物処理施設設置許可の状況（平成29年度）	161	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-15	県内における自動車リサイクル法登録業者数	162	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-16	県内における自動車リサイクル法許可業者数	163	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-17	県内における使用済自動車の引取台数	163	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-18	県内における自動車リサイクル法の立入検査状況	163	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-19	県内におけるPCB廃棄物保管届出状況	163	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-20	不法投棄の推移	165	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-21	不法投棄された廃棄物の種類	165	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-22	不適正処理の推移	165	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-23	不適正処理の種類	166	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-24	廃棄物処理法違反検挙状況	168	(警)生活環境課
表2-5-3-25	特定事業の許可状況	169	廃棄物・リサイクル課
表2-5-3-26	土砂条例を制定している市町村（22市町村）	169	廃棄物・リサイクル課

第6章 全ての主体が参加する環境保全の取組

第1節 良好な環境を支える人づくり

表2-6-1-1	評価指標の達成状況（平成28年度実績）	172	環境政策課
表2-6-1-2	動く環境教室開催状況	172	環境政策課
表2-6-1-3	環境学習サポーターの人数	173	環境政策課
表2-6-1-4	修了者数の推移	173	環境政策課
表2-6-1-5	群馬県環境アドバイザー登録者数の推移	174	環境政策課
表2-6-1-6	群馬県内のこどもエコクラブの変遷	174	環境政策課
表2-6-1-7	事業の実施状況	175	林政課
表2-6-1-8	フォレストリースクール参加者数	175	緑化推進課
表2-6-1-9	憩の森・森林学習センター利用者数	176	緑化推進課
表2-6-1-10	平成29年度の緑化関係講座等の受講者数	177	緑化推進課
表2-6-1-11	緑化センター来園者数の推移	177	緑化推進課
表2-6-1-12	衛生環境研究所における主な調査研究	179	衛生環境研究所
表2-6-1-13	森林ボランティア団体会員数	180	緑化推進課
表2-6-1-14	企業ボランティア協定締結数	180	緑化推進課
表2-6-1-15	「ECOぐんま」ホームページ閲覧数	181	環境政策課

第2節 自主的取組の拡大

図2-6-2-1	自治会除草団体数の推移	184	河川課、砂防課
表2-6-2-1	受賞者数の推移	182	環境政策課
表2-6-2-2	群馬県環境賞受賞者（環境功績賞）	182	環境政策課
表2-6-2-3	河川愛護団体等の表彰実績	183	河川課
表2-6-2-4	自治会除草団体数の推移	184	河川課、砂防課
表2-6-2-5	道路愛護団体等の表彰実績	184	道路管理課
表2-6-2-6	環境影響評価実施事業（平成30年3月末現在）	185	環境政策課

コラム一覧

気候変動適応策について	12
公共交通の利用による二酸化炭素排出量の抑制	19
再生可能エネルギーの自家消費	24
身近な生物多様性	35
子どもたちと尾瀬の関わりについて	41
わな猟初心者講習会に現役高校生が参加	45
特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」	46
ぐんま県境稜線トレイルが全線開通します	54
木材の流通改革について	60
アスベスト(石綿)飛散防止対策について	106
「水銀に関する水俣条約 (Minamata Convention on Mercury)」について	138
生ごみの減量、食品ロスの削減について	143
容器などの店頭回収の啓発	146
あなたの携帯電話・パソコン・デジタルカメラ等がメダルに生まれ変わります！	147
P C B 廃棄物の適正な処理の推進について	164
憩の森・森林学習センター、森林ボランティア支援センターへようこそ	176
第18回環境美化教育優良校等表彰において、高崎市立京ヶ島小学校が最優秀校となりました。	183
群馬銀行環境財団教育賞 (第10回)	186